令和４年度　年間指導計画（評価計画）　国語　１年

１　評価の観点及びその趣旨

観　点		趣　旨
①	知識・技能	社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解しようとしたりする態度を育てる。
②	思考・判断・表現	論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとする態度を育てる。
③	主体的に学習に取り組む態度	言葉が持つ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を育てる。

２　年間指導計画

月	学習事項（指導内容）	時数	観点	評価規準	評価方法
4	朝のリレー	2	① ② ③	知・技 ・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 思・判・表 ❶「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 ❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 主 ・進んで自分の考えを確かなものにし，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	竜	4	① ② ③	知・技 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，使っている。 思・判・表 ❶「読むこと」において，場面の展開や登場人物の心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。 ❷「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 主 ・進んで心情の変化などを捉え，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
5	グループディスカッション	4	① ② ③	知・技 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「話すこと・聞くこと」において，必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，共通点や相違点などをふまえて，自分の考えをまとめている。 ❷「話すこと・聞くこと」において，話題や展開を捉えながら話合い，互いの発言を結びつけて考えをまとめている。 主 ・積極的に話題や展開を捉え，学習の見通しをもって話し合おうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	言葉発見① 音声のしくみとはたらき	1	① ③	知・技 ・音声のはたらきやしくみについて，理解を深めている。 主 ・進んで音声のはたらきやしくみについて理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・単元テスト ・定期考査
6	漢字を身につけよう❶	1	① ③	知・技 ❶常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。 ❷事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 主 ・進んで常用漢字について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・定期考査

	説明文の基本構造 ペンギンの防寒着	1		（※「クジラの飲み水」と合わせて評価する。）	
	クジラの飲み水 漢字のしくみ１ 活字と手書き文字・ 画数・筆順	4	① ② ③	知・技 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え，要旨を把握している。 ❷「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 主 ・進んで文章の構成や表現の効果を捉え，学習課題にそって考えを報告しようとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	漢字のしくみ１ 活字と手書き文字 画数・筆順	1	① ③	知・技 ❶常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。 ❷事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 主 ・進んで常用漢字について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	レポート 調べたことを整理して わかりやすくまとめる	5	① ② ③	知・技 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方，引用の仕方や出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「書くこと」において，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。 ❷「書くこと」において，書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 主 ・粘り強く集めた材料を整理し，学習の見通しをもってレポートを書こうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
7	言葉発見② 話し言葉と書き言葉	1	① ③	知・技 ❶音声のはたらきやしくみについて，理解を深めている。 ❷常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。 ❸事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 主 ・進んで音声のはたらきやしくみについて理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	漢字を身につけよう❷	1	① ③	知・技 ❶常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。 ❷事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 主 ・進んで常用漢字について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	空中ブランコ乗りのキキ	4	① ② ③	知・技 ❶原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ❷比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。 ❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 主 ・進んで自分の考えを確かなものにし，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	文法の窓１ 文法のまとめ 言葉の単位・文節の関係	3	① ③	知・技 ・単語の類別について理解している。 主 ・進んで単語の類別について理解し，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査

9	字のない葉書	3	① ② ③	知・技 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。 ❷「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。 主 ・進んで心情の変化などについて描写をもとに捉え，学習課題にそって考えを記録しようとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	漢字のしくみ２ 部首と成り立ち	1	① ③	知・技 ❶常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。 ❷事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 主 ・進んで常用漢字について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	書写	3	① ③	・課題に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・姿勢を意識し、字形を整え、文字の大きさ、配列などについて楷書で書いている。	・教師の観察 ・作品
	随筆 体験に向き合い 意味づける	4	① ② ③	知・技 比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決めている。 ❷「書くこと」において，根拠の明確さなどについて，読み手からの助言などをふまえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 主 ・粘り強く日常生活の中から題材を決め，学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	私の読書体験 本を読むことのおもしろさ	2	① ② ③	知・技 ・読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 思・判・表 ・「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 主 ・進んで自分の考えを確かなものにし，学習したことを生かし学校図書館などを利用し，多様な情報を得ようとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・定期考査
	漢字を身につけよう❸	1	① ③	知・技 ❶常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。 ❷事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 主 ・進んで常用漢字について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
10	玄関扉 三角ロジック	4	① ② ③	知・技 ❶原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ❷比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え，要旨を把握している。 ❷「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 ❸「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにして考えている。 主 ・進んで事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え，学習課題にそって考えをまとめようとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査

	言葉発見③ 接続する語句・指示する語句	1	① ③	知・技 ❶常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。 ❷指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。 主 ・進んで指示する語句と接続する語句の役割について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	書写	3	① ③	・課題に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・姿勢を意識し、字形を整え、文字の大きさ、配列などについて楷書と行書で書いている。	・教師の観察 ・作品
	スピーチ 構成を工夫して 魅力を伝える	5	① ② ③	知・技 ・原因と結果，意見と根拠など，情報と情報との関係について理解している。 思・判・表 ❶「話すこと・聞くこと」において，目的や場面に応じて，日常生活の中から話題を決めている。 ❷「話すこと・聞くこと」において，自分の考えや根拠が明確になるように，話の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などに注意して，話の構成を考えている。 ❸「話すこと・聞くこと」において，相手の反応をふまえながら，自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。 主 ・積極的に構成を考え，学習の見通しをもって話そうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・定期考査
	漢字を身につけよう❹	1	① ③	知・技 ❶常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。 ❷事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 主 ・進んで常用漢字について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	書写	4	① ③	・課題に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・姿勢を意識し、字形を整え、文字の大きさ、配列などについて行書で書いている。	・教師の観察 ・作品
11	月を思う心	1	① ② ③	知・技 ・古典にはさまざまな種類の作品があることを知っている。 思・判・表 ・「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え，要旨を把握している。 主 ・進んで要旨を把握し，学習したことを生かして考えたことを報告しようとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	竹取物語	4	① ② ③	知・技 ・音読に必要な文語のきまりを知り，古文を音読し，古典特有のリズムを通して，古典の世界に親しんでいる。 思・判・表 ❶「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。 ❷「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結びつけたりして，内容を解釈している。 ❸「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにして考えている。 主 ・進んで登場人物の相互関係や心情の変化を描写をもとに捉え，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査

	表現プラザ 変わり身の上話	2	① ② ③	知・技 ・事象や行為，心情を表す語句の量を増すとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことをとおして，語感を磨き語彙を豊かにしている。 思・判・表 ❶「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決めている。 ❷「書くこと」において，根拠の明確さなどについて，読み手からの助言などをふまえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 主 ・粘り強く文章のよい点や改善点を見いだし，学習の見通しをもって短い話を書こうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・定期考査
	故事成語―矛盾	3	① ② ③	知・技 ・音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り，古文や漢文を音読し，古典特有のリズムをとおして，古典の世界に親しんでいる。 思・判・表 ❶「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 ❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 主 ・進んで文章の構成や表現の効果を捉え，学習課題にそって考えを記録しようとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	漢字のしくみ 3 漢字の音と訓	1	① ③	知・技 ❶常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。 ❷事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 主 ・進んで常用漢字について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	書写	4	① ③	・課題に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・姿勢を意識し、字形を整え、文字の大きさ、配列などについて楷書と行書で書いている。	・教師の観察 ・作品
12	複数の情報を関連づけて 考えをまとめる 防災に関するデータ 「みんなでいるから大丈夫」 の怖さ	4	① ② ③	知・技 ❶原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ❷比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方，引用の仕方や出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「話すこと・聞くこと」において，話題や展開を捉えながら話合い，互いの発言を結びつけて考えをまとめている。 ❷「読むこと」において，文章の中心的な部分と付加的な部分，事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え，要旨を把握している。 ❸「読むこと」において，目的に応じて必要な情報に着目して要約し，内容を解釈している。 ❹「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 主 ・積極的に情報と情報との関係に注意して内容を解釈し，学習の見通しをもって話し合い，考えをまとめようとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・定期考査
	行事案内リーフレット 必要な情報をわかりやすく伝える	4	① ② ③	知・技 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「書くこと」において，集めた材料を整理し，伝えたいことを明確にしている。 ❷「書くこと」において，読み手の立場に立って，表記や語句の用法，叙述の仕方などを確かめ，文章を整えている。 主 ・粘り強く表記や語句の用法を確かめ，学習の見通しをもって行事案内リーフレットを書こうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・定期考査
	文法の窓 2 文法のまとめ 単語の類別・品詞	3	① ③	知・技 ・単語の類別について理解している。 主 ・進んで単語の類別について理解し，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査

	漢字を身につけよう❻	1	① ③	知・技 ❶常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。 ❷事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 主 ・進んで常用漢字について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	書写	6	① ③	・課題に関心をもち、積極的に取り組んでいる。 ・姿勢を意識し、字形を整え、文字の大きさ、配列などについて書いている。	・教師の観察 ・作品
	それだけでいい	2	① ② ③	知・技 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。 ❷「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 主 ・進んで文章の構成や展開，表現の効果を捉え，学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	言葉発見④ 比喩・倒置・反復・対句・体言止め	1	① ③	知・技 ❶事象や行為，心情を表す語句の量を増やすとともに，語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ❷比喩，反復，倒置，体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。 主 ・進んで表現の技法を使い，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
1	詩 思いや発見をリズムに乗せる	4	① ② ③	知・技 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「書くこと」において，目的や意図に応じて，日常生活の中から題材を決めている。 ❷「書くこと」において，読み手の立場に立ち，表記や語句の用法，叙述の仕方などを確かめ，文章を整えている。 主 ・粘り強く叙述の仕方などを確かめ，学習の見通しをもって詩を書こうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	トロッコ	5	① ② ③	知・技 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「読むこと」において，場面の展開や登場人物の心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。 ❷「読むこと」において，場面と場面，場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。 ❸「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 主 ・進んで場面と描写などを結びつけて内容を解釈し，学習課題にそって考えたことを記録しようとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	読書活動 ブッククラブ	2	① ② ③	知・技 ❶引用の仕方や出典の示し方について理解を深め，それらを使っている。 ❷読書が，知識や情報を得たり，自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 思・判・表 ・「話すこと・聞くこと」において，必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え，共通点や相違点などをふまえて，自分の考えをまとめている。 主 ・積極的に自分の考えをまとめ，学習の見通しをもって紹介したいことを話したり聞いたりしようとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査

	漢字を身につけよう❼	1	① ③	知・技 ❶常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。 ❷事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 主 ・進んで常用漢字について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	意味と意図 ―コミュニケーションを考える	4	① ② ③	知・技 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「読むこと」において，目的に応じて必要な情報に着目して要約し，内容を解釈している。 ❷「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 主 ・進んで必要な情報に着目して要約し，学習課題にそって理解したことを文章にまとめようとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
2	言葉発見⑤ 方言と共通語	1	① ③	知・技 ❶事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 ❷共通語と方言の果たす役割について理解している。 主 ・進んで共通語と方言の果たす役割について理解し，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	意見文 根拠を明確にして考えを述べる	6	① ② ③	知・技 ・原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 思・判・表 ❶「書くこと」において，書く内容の中心が明確になるように，段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ❷「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ❸「書くこと」において，根拠の明確さなどについて，読み手からの助言などをふまえ，自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 主 ・粘り強く根拠が明確になるよう工夫し，学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
2	漢字を身につけよう❽	1	① ③	知・技 ❶常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。 ❷事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 主 ・進んで常用漢字について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	少年の日の思い出	5	① ② ③	知・技 ・原因と結果，意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 思・判・表 ❶「読むこと」において，場面の展開や登場人物の相互関係，心情の変化などについて，描写をもとに捉えている。 ❷「読むこと」において，文章の構成や展開，表現の効果について，根拠を明確にして考えている。 ❸「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，自分の考えを確かなものにしている。 主 ・進んで文章の構成や表現の効果を捉え，学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
3	漢字を身につけよう❾	1	① ③	知・技 ❶常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。（(1)イ） ❷事象や行為，心情を表す語句の量を増している。 主 ・進んで常用漢字について理解を深め，学習したことを生かして課題に取り組もうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査

	グループ新聞 一年間の自分とクラスを振り返って	8	① ② ③	知・技 ・比較や分類，関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め，それらを使っている。 思・判・表 ❶「話すこと・聞くこと」において，集めた材料を整理し，伝え合う内容を検討している。 ❷「話すこと・聞くこと」において，話題や展開を捉えながら話し合い，互いの発言を結びつけて考えをまとめている。 ❸「書くこと」において，根拠を明確にしながら，自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ❹「書くこと」において，読み手の立場に立って，表記や語句の用法，叙述の仕方などを確かめて，文章を整えている。 主 ・積極的に伝え合う内容を検討し，粘り強く表記や語句の用法を確かめ，学習の見通しをもってグループ新聞を作ろうとしている。	・教師の観察 ・ワークシート ・単元テスト ・定期考査
	歌の言葉 栄光の架橋				